こんにちは　日本共産党市会議員　＜議会報告＞

玉本なるみ です

連絡先：日本共産党北地区委員会　☎075 - 432 - 3261　2016年5月①号

熊本市に行ってきました。

日本共産党京都市会議員団として、北山副団長と井上市議、山根市議、山田市議、樋口市議と一緒に、日本共産党の熊本市会議員団にお見舞いと激励に伺いました。熊本市議団は3人ですが、日にちも、曜日もわからないぐらい、走り回り、市に対して要望をしたり、国会議員団と協力し頑張ってるいる様子を伺いました。　何度も大地震を日本は経験してきています。学校などの避難所の耐震化工事をしていたのに、そこが危ないということになったり、支援物資や食料がうまく届かず、ツイッターなどの発信で、ようやく届くこともあるとのこと。ただ、情報管理されているわけでないので、無いとなると大量に届きすぎたり、次の日はまったくなくなるなど、リアルな実態を伺いました。　市内は2回目の本震の影響が大きかったとのこと。熊本のシンボルでもある熊本城が大変な状況になっていました。

熊本市役所からの帰り道は路面電車に乗らず、歩いて街並みの状況を見ながら帰りました。緑の貼り紙は調査済みで大丈夫、ただし外観上の検査のみです。黄色の貼り紙は「要注意」外観上は大丈夫そうだけど、外壁等の構造物の落下に注意ということ。実際、頑丈そうな建物でも窓ガラスが割れていたり、タイルが剥がれているものもありました。赤紙は「危険」で中に入るのは危険ということ。2人組の検査員の方が回っておられました。歴史ある老舗のお店も土壁が崩れ、赤紙が貼られて残念でした。

所々に壊れた家具などのゴミも積まれていました。マンションやビルなどには✖になっているヒビが多く見られました。揺れに耐えかねず、建物が悲鳴をあげた跡のように思いました。

被害の大きかった阿蘇の地域までは、行けず、日帰りで京都に戻りました。復興に向けて、国の大きな支援が必要です。そして、6年以上前になる東日本大震災の復興もまだまだこれからです。政府は最優先で復興に取り組むべきです!!刧

介護保険アンケートにご協力お願いします！

介護保険制度はどんどん悪くなっていきます。保険料は3年毎に上がり、年金からの天引きで、生活が厳しくなっているとの声もよくお伺いしています。

　この度、日本共産党京都市会議員団として、市民の皆さんと、訪問介護、通所介護事業所の皆さんに、ご意見をお伺いしたく、アンケート活動に取り組んでいます。ぜひ、ご協力をお願いします。右写真の市民アンケートは8日の京都新聞にも折り込みしました。

アンテナ

自分でもびっくりあきれます～

ゴールデンウィークは、いかがお過ごしでしたか？私は風邪を引いてしまったのもあり、家で片付けをしていました。片付けは苦手です。しかし、自分でもあきれるほど、片付けに関する本がまるで本屋のコーナー全部買っていたのかというほど出てきました。本を読むのが好きなのもありますが、これでは片付けが進まないはずだと思う今日この頃です。読みたい方があれば、お貸しします。

　もっと、すっきりと暮らしたいものです。そして、今の自公政権の政治も大掃除をしなくてはなりません。

ホームページを開設しています。ぜひ、ご覧下さい。http://tamamoto-narumi.jp/